

症例 3

20代 男性

2014/5/28 矯正前

---



# OP-A検査



叢生部磨き残し+!  
歯肉腫脹



※まつおかから移転された為  
EPPの記録なし



---

追加4 2020/10/15

# OP-検査





叢生部分のプラークの減少、特にUR23間の歯肉腫脹の改善が認められる

# PROBING DEPTH

2020/12/14

---

4 mm以上のポケットなし

